

令和 6 年度業務実績評価及び第 3 期中期目標期間（終了時見込）
業績実績評価における改善事項等の対応状況について

1 全体評価（組織、業務運営等に係る改善事項等への記載事項）

令和 6 年度 改善事項等	大学院については、志願者確保のための着実な取組は認められるものの、入学定員に満たない状況が続いていることから、その着実な取組に期待する一方で、今後、将来的なあり方も検討していく必要があると考える。
第 3 期 中期目標 改善事項等	大学院について、志願者確保のための着実な取組は認められるものの、入学定員に満たない状況が続いていることから、その着実な取組とともに、将来的なあり方も検討していく必要があると考える。

2 全体評価への対応状況

令和 7 年度の 取り組み状況	<p>令和 7 年度年度計画では、博士課程（前期・後期）の学生確保の強化のため、 ○学部教育との連携を図るために、キャリアセンターにおいて、大学院進学希望者の情報を把握し、学内推薦選抜説明会への参加を促すなどの情報提供を行う。また、大学院進学促進ポスターを学内に掲示するとともに、オリエンテーションを通じて成績優秀者に対して大学院進学の情報提供を行うなどの学内広報を充実させる。 ○社会人入学生を確保するための取組として、改善した広報手段を継続して実施するとともに、入学者選抜説明会への参加を促すチラシを制作し広く周知活動を行うほか、行政機関や民間企業への訪問をすすめる。 ○遠方からの入学志願者への対応として、オンライン等での進学相談にも対応する。 ○本学の大学院生にヒアリングしながら、大学院教育の実施体制及び履修証明プログラム等の検証を行う。 などの取組を掲げている。</p> <p>引き続き、様々な機会を通じて、学生確保の取組を実施していく。</p> <p><取組状況の実績>※令和 7 年 1 2 月時点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FM青森ラジオ番組内での告知（12/4：研究科長、教務学事GL） ・ 第Ⅰ期募集に係る説明会：4 回開催／参加者 11 名 ・ 第Ⅱ期募集に係る説明会：1 回開催／参加者 3 名 ・ 大学院生募集に係る広報活動：企業・団体訪問数 7 件 ・ 第Ⅰ期募集選抜結果 博士前期課程・・・志望者 3 名／合格者 3 名（＝入学手続完了者） 博士後期課程・・・志願者 0 名
業務運営等への 反映状況	（令和 8 年 6 月報告予定）